



自己確信®

「自己確信」の資質が顕著な人は、自分の能力と判断力に自信を持っています。まるで、自分が正しい方向へ進んでいることを教えてくれる羅針盤が体内に備わっているかのようです。

「自己確信」は自信と共通する点があります。「自己確信」の才能が強い人は、自分の強みや能力を信じています。自分がリスクを負い、新たな課題に対応し、権利を主張し、また何よりも職務を遂行できると確信しています。ただし、「自己確信」は単なる自信を越えるものです。「自己確信」が上位資質の人は、自分の能力だけでなく、自分の判断にも自信を持っています。方向性や決定を肯定するだけの確実性を感じ取ります。「自己確信」の才能の持ち主は、船の竜骨のように、さまざまな方向からの圧力に耐えて、進路から外れないようにすることができます。

能力と優位性

「自己確信」の才能が強い人は、道を先導することができます。自分の本能を深く信じているため、たとえリスクの高い航路でも、自信を持って漸進できます。他の人にも自信を植え付け、混乱や不確実さの中でイニシアチブを発揮することができます。

「自己確信」が上位資質である人：

方向がわからないときは人に聞けばいい、という姿勢で道を先導します。

- 自分の才能を信じます。ただし、常に周りの人から十分な情報を収集して、それに基づいた意思決定ができるようにします。
- 規則がまだ存在しない、創業期にある仕事を探してください。あなたは、多くの決定を下すことを求められる場面で最も能力を発揮することができます。
- 心の声に従って適切な行動を決定するようにします。自分の直感を信じましょう。
- 慣れない課題に取り組むときは、自分の戦略を最終決定する前に、周りの人に相談するようにします。自分の本来の能力を他の人の才能や知識で補完することで、最も生産的で効率的な道を選択する確証を得ることができます。
- 毎月、定期的に過去の決定を見直し、その成果を評価してください。こうして振り返ることで経験的な知識を得ることができ、あなたの直感に磨きをかけて強化するような貴重な洞察を明らかにできます。

「自己確信」が下位資質である人：

「自己確信」の才能からくる自信を強く持てないからといって、自信や方向性に欠けているわけではありません。あなたは信頼できる人から確証や援護、指導を求めたいと考えるのかもしれませんが。

- 自分の強みを再確認してください。あなたの特長的な資質（TOP5）はあなたの力です。それを明確にして、自分のものにしましょう。毎日目にする場所に、あなたの特長的な資質を貼っておきます。これは、単にあなたの才能を思い出させる役割を果たすだけでなく、才能を強化する議論を生みきっかけにもなるでしょう。
- 自分の価値観に合った仕事を求めるようにします。自分の個人的な使命に力を傾けてください。強い目的意識は、必要な時により自主的に行動する決断と力を与えてくれます。
- あなたは個人よりも相互依存を好む人かもしれません。役割やプロジェクトについて考えるときは、このことを念頭に置くようにします。
- 信頼できるアドバイザーと交流を深めてください。ときには、自分の直感を信じるのが難しいことがあるかもしれません。信頼できる人とパートナーになり、重要な決定をする必要があるときは彼らに相談するようにしましょう。こうした信頼できるパートナーが安心と自信、方向性を与えてくれます。